

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム水垂の里

## 目標達成計画

作成日: 平成 27 年 11月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		2ユニットでの運営が開始。 今後、両ユニットで働く職員の意識統一が必要	職員間の交流を密にとり、施設の方針に沿ったケアを展開することで、ご入居者様が、安心して生活出来るよう支援する。	●両ユニット間で、応援体制を取り、互いを知る ●天気の良い日は外気浴に出て、入居者様を交えて職員間も交流する機会を持つ ●両ユニット合同の行事を企画する	6 ヶ月
2		1日1回は、外に出て外に出たい	●外出の機会を多く持ち、気分転換を図ることで、施設での生活を穏やかに過ごすことが出来る ●季節を五感で感じる	●洗濯物干し、取り入れ等を入居者様と一緒に ●天気の良い日は、日光浴に出たり、散歩へ行く ●日用品等の買い出しを、入居者様と一緒に	6 ヶ月
3		地区の中に溶け込み、地域の方に水垂の里を知ってもらうことで、災害時等の協力を得たい	●地区の活動へ参加したり、施設の行事への参加を呼び掛け、地域交流を図る	●地区の行事(敬老会・祭り・展示会・運動会など)に参加する ●施設主催のお祭りに地区の方の参加を呼び掛ける	10 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。